

《 目 次 》

- トピックス
 - ・各種功労者知事表彰～五十嵐伸人さん～
 - ・第1回「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーンを実施
 - ・生きもの調査を実施
 - ・献穀米の田植えを実施
 - ・りんどうの出荷を開始
 - ・山火事予防パレードを実施
 - ・第15期福島県普及指導協力委員を委嘱
 - ・緑の少年団の結団式in田島第二小学校
- 農林事務所からのお知らせ
 - ・農作業中の熱中症に注意！～夏の農作業安全運動～
 - ・STOP！農地の違反転用
 - ・令和5年度南会津ふるさとワークステイ事業の募集を開始
 - ・第6回ふくしま植樹祭の参加者を募集
 - ・南会津西部地区の用水路工事が完了
- コラム
 - ・キラリと光る南会津の6次化商品～奥会津蕎麦～
 - ・輝く南会津の農林業者
～目黒美樹さん(株式会社RISESAPUR)～



今号の写真:南郷トマト

令和5年7月3日発行 福島県南会津農林事務所

トピックス

各種功労者知事表彰～五十嵐伸人さん～

5月18日に福島市で行われた各種功労者知事表彰の表彰式で、南会津町の五十嵐伸人（のぶと）さんが農業分野において表彰されました。

各種功労者知事表彰では、様々な分野においてその功績が特に顕著な個人または団体を、毎年表彰しています。

五十嵐さんは旧南郷村農業委員に就任し、合併後も南会津町農業委員、同農業委員会会長を歴任されました。在任時は農地の集積を推進し、自らも農地所有適格法人である株式会社グリーンカルチャーを設立して地域の担い手となり、水稻、トマトを主体とした農業経営や農作業受託を行い、地域農業の振興に多大なる貢献をされています。また旧JA会津みなみ理事、JA会津よつば理事も務められ、円滑な組織運営に寄与されました。さらに、一般社団法人福島県農業会議理事等を務められ、農政の課題へ積極的に取り組まれました。

今後もより一層の御活躍を期待しております。



五十嵐伸人さん

(企画部)

第1回「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーンを実施

5月14日に、まちの駅南会津ふるさと物産館で「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーンを開催しました。JA会津よつばみなみ東部営農経済センターの協力の下、「会津田島アスパラを食べよう！」キャンペーンと題し、ふるさと物産館で1,500円以上購入された方へ会津田島アスパラをプレゼントしました。

会津田島アスパラは、昼夜の寒暖差がもたらす甘さと柔らかな食感が特徴で、平成29年7月には地域団体商標を取得するなど、福島県を代表するブランド野菜のひとつです。キャンペーン当日は、会津田島アスパラを買い求める人が県内外から大勢来館されました。

同時開催のキッチンカーイベントでもアスパラ料理が提供され、会場は賑わっていました。

(企画部)



キャンペーンの様子

生きもの調査を実施

生きもの調査は、「ふくしまの農育」事業の一環で行われ、田んぼや水路といった身近な場所にいる生物、自然とふれあい、自然環境やそれを育む農業・農村の有する多面的機能の大切さについて理解を深めてもらうことを目的としています。

今年は6月15日に只見町立明和小学校の3・4年生を対象に実施しました。調査を行った只見町大字梁取地区の田んぼや水路にはカエルやガムシ、ドジョウなど様々な生きものがいて、みんな夢中になって捕まえていました。また、アクアマリンふくしまの学芸員2名が講師となり、生きものを捕まえるコツや捕まえた生きものの特徴、見分け方を説明しました。生きもの観察の際には、只見町の川に生息しているヤマメなどの魚も観ることができ、児童達は興味津々。貴重な体験ができた1日となりました。



みんなで協力しながら調査中

(農村整備部)

献穀米の田植えを実施

5月21日、下郷町戸赤の星隆雄さんの水田で、献穀米の御田植式が行われました。献穀は、宮中の恒例行事の中で最も重要な儀式である「新嘗祭(にいなめさい)」に、全国各地の精農家が精米



田植えの様子



神事

等の新穀を献納するものです。下郷町からの献穀は平成21年以来14年ぶりとなります。

神事後、下郷町長、JA会津よつば代表理事専務、当事務所長ら来賓及び地元の皆様も参加して、県オリジナル水稻品種「里山のつぶ」の苗を手植えされました。

9月下旬頃には、稲を刈り取る抜穂式が行われ、10月下旬に皇居で行われる献穀献納式において献納される予定です。

(農業振興普及部)

りんどうの出荷を開始

今年も6月中旬から、りんどうの出荷が始まりました。

下郷町、只見町、南会津町ではりんどうの栽培が盛んで、福島県内の約7割が南会津地域で栽培されており、県内で最も大きい産地となっています。主に関東、関西へ出荷しており、市場では高い評価を得ています。また、当地域にはりんどうを育成している生産者もあり、現在は、南郷の齋藤明氏が育成した「夏のきらめき」、「かせん極早生」の出荷が始まったところです。これから夏に向けてりんどうの出荷量が増えていき、消費が増えるお盆や、秋彼岸には出荷の最盛期を迎えます。秋以降には、県が育成したオリジナル品種「天の川」など豊富な花色の品種が加わり、色とりどりのりんどうが6月中旬から11月中旬まで随時出荷されます。



りんどう

りんどうの栽培に興味がある方、作ってみたい方は農業振興普及部(0241-62-5265)まで御連絡ください。

(農業振興普及部)

山火事予防パレードを実施

5月13日に只見町で山火事予防パレードを実施しました。
山火事の発生は、空気が乾燥する1月から5月の期間に最も多く、その原因の多くは、「たき火」や「たばこ」等の人為的な不注意によるものです。

南会津地域においても、空気が乾燥している時期と、農作業等が始まる時期が重なることから、地元の消防団、広域消防や町・森林組合等の関係者と連携し、注意喚起を行いました。

(森林林業部)



出発式の様子

第15期福島県普及指導協力委員を委嘱

県では、普及指導員の推進に協力いただける各分野の専門家を「普及指導協力委員」として委嘱しています。

第15期は、株式会社土っ子田島farm代表取締役の湯田浩和さん（協力分野：農産物加工、平成29年度より4期目）と株式会社BOULDER代表取締役の千本木洋介さん（協力分野：鳥獣害対策、新任）（いずれも南会津町）の2名を委嘱し、新任の千本木さんには5月25日に所長の久力から委嘱状を交付しました。

千本木さんは、自治体職員として鳥獣害対策に取り組まれるなど経験・知識が豊富で、今年4月に鳥獣害対策コンサルタントを行う法人を設立されました。

お二人の活動期間は令和7年3月末までの2年間であり、効率的かつ効果的な普及指導活動が展開できるよう、専門的立場から助言・指導をいただきます。
(農業振興普及部)



千本木洋介さん（左）と所長 久力（右）

緑の少年団の結団式in田島第二小学校

5月11日に南会津町立田島第二小学校で「緑の少年団」の結団式が行われ、5年生全員10名の児童が緑の少年団員になりました。同校の緑の少年団の活動は、昭和56年から続いており、広く自然を愛し、育てるために協力して社会に奉仕する自主的な取組を行っています。

結団式の後には、さっそく地元産の木材に親しむ活動として、北欧発祥のゲームを行い、遊びを通して、木の種類によって重さや手触りに違いがあることを学びました。

9月3日には、南会津町で「第6回ふくしま植樹祭」が開催されます。

植樹祭への参加や自然観察などの活動を通じて、森林や緑の大切さを知り、南会津の豊かな自然を愛する心を育ててほしいと思います。
(森林林業部)



緑の少年団結団式



活動の様子

農林事務所からのお知らせ

農作業中の熱中症に注意！～夏の農作業安全運動～

県内では毎年5月上旬から農作業時の熱中症被害が発生しています。屋外だけでなくハウス内での発生例が多く見られます。また、夜間作業においても死亡事故が発生しているため、時間帯に関わらず熱中症に注意して作業しましょう。体調がすぐれない時には農作業を控え、暑い時間帯に作業する時には作業時間を短くするなどして対応しましょう。

また、作業は極力複数人で行い、定期的に異常がないか確認し合うことが大切です。1人で作業を行う場合は、家族や周囲の人に場所などを事前に伝えましょう。

熱中症予防として、通気性の良い服装や帽子を着用して作業を行い、こまめな水分補給と休憩を心掛けましょう。1時間に1回、10分程度の休憩を取り、のどが渇いていなくてもコップ1杯以上の水分補給を行うことも効果的です。また、空調服やミストファンなど熱中症対策アイテムを積極的に活用し、十分な安全対策をして農作業を行いましょう。（農業振興普及部）



農林水産省「熱中症対策パンフレット」一部抜粋

STOP！農地の違反転用

農地を宅地等の農地以外のものにする場合、農地法4条及び5条により農地転用の許可が必要となります。※農業用施設等一部許可不要なものもあります。

もし農地転用の許可を得ずに農地転用を行った場合や、農地転用許可に係る事業計画どおりに転用していない場合には違反転用として、3年以下の懲役または300万円以下（法人の場合は1億円以下）の罰金が科される可能性がありますので御注意ください。

違反転用の多くが農地所有者や転用事業者が農地転用許可制度を認識していなかったことが原因となっています。

案件によって転用できる農地と転用できない農地がありますので、御不明な点は企画部または各町村農業委員会へお気軽にお問い合わせください。

（企画部）



農地の違反転用防止ポスター

令和5年度南会津ふるさとワークステイ事業の募集を開始

当事務所では、新規就農者の確保及び都市居住者等と農林業者との交流を促進することを目的として、今年度も南会津ふるさとワークステイ事業を実施します。

農作業や農村への滞在を希望されている方が農作業を手伝う「現地での農作業体験」、オンラインで南会津地域の農家との懇談の機会等を提供する「オンラインでの体験」の2種類の内容を設けました。両体験とも当事務所や各町村担当者との就農や移住の相談、空き家見学を併せて行うことが可能です。

詳しい内容は当事務所企画部のホームページに掲載しておりますので、県外にお住まいの方等に御紹介ください！たくさんの御参加をお待ちしております！

併せて、当事業の受入農家を募集しています。事業の詳細についてご説明しますので、企画部（0241-62-5252）まで御連絡ください。

（企画部）



ワークステイ募集ポスター

第6回ふくしま植樹祭の参加者を募集

9月3日（日）に、南会津町の会津山村道場で「第6回ふくしま植樹祭」が開催されます。

この植樹祭は、平成30年に南相馬市で開催された第69回全国植樹祭の開催理^もりを引き継ぎ「未来へつなぐ希望の森林づくり」の想いを込めて、福島県や福島県森林・林業・緑化協会、県内の新聞社などで行く実行委員会の主催で行います。

当日は、カエデ・ヤマザクラなどの広葉樹の植栽、生活圏と野生鳥獣の生息域の間に見通しのよいエリア（緩衝帯）を設ける育樹活動のほか、木工などの交流イベントに参加することができます。参加は事前申込制（無料）で先着500名となりますので、申込み方法や詳しい内容は、「第6回ふくしま植樹祭」で検索、もしくは右上の二次元コードから御覧ください。県内外から皆さまのお越しをお待ちしております。（森林林業部）



第6回ふくしま植樹祭
申込フォーム

南会津西部地区の用水路工事が完了

農村整備部では、中山間地域総合整備事業で道路や水路の整備を進めていますが、その中の南会津町福米沢地区で行われていた用水路工事が完了しました。

本地区の用水は、農業用のみならず、消雪用や防火用などの生活用水としても

使用されており、地区にとって必要不可欠なものとなっています。しかし、施設の劣化や損傷が激しく管理に苦慮していることから、事業の中で水路の更新を実施しました。

令和3年度から工事に着手し、今回の工事では事業区域の下流側約90mの更新を行いました。用水路の他、転倒ゲートの設置も行っており、角落とし（水位調整のための板）がなくても必要な量を分水することができたり、大雨で水位の上昇が見込まれる時に、現場に行かなくてもとも自動で水位の増加を感知し、ゲートを倒伏させることで越水の被害を防いだりすることができるようになります。

今年度も引き続き水路工事を発注する計画ですので、工事中御迷惑をおかけしますが、関係者の皆様の御協力をお願いいたします。（農村整備部）



施行前



施行後

コ ラ ム

キラリと光る南会津の6次化商品～奥会津蕎麦～

南会津町の株式会社奈良屋では、南会津産のそばを使った様々な商品の製造、販売を行っています。

今回ご紹介するのは、南会津産の味・風味・食感に優れたブランドそば粉『会津のかおり』（福島県オリジナル品種）と国産小麦粉『ゆきちから』を使用した「奥会津蕎麦」です。麺の太さは細めの乱切りに仕上げ、滑らかなのど越しや独特の歯切れが楽しめます。

当商品はふくしま満天堂2019で準グランプリとデザイン賞を受賞しました。まちの駅南会津ふるさと物産館、会津田島駅内の売店やまなみや株式会社奈良屋のHPでもお買い求めいただけます。ぜひ御賞味ください！

（企画部）



奥会津蕎麦

輝く南会津の農林業者～目黒美樹さん(株式会社RISESAPEUR)～

今回は只見町で農作物を生産し、6次化商品の開発にも取り組んでいる、株式会社RISESAPEURの目黒美樹さんにお話を伺いました。

【経営内容について】

米やそば、トマトを栽培しています。生産した農産物は凍み餅やバジル餅、ドライトマトなどの加工品としても販売しています。また、米はオンラインストアで首都圏を中心に、全国へ販売しています。

【就農のきっかけについて】

農家に嫁いだのがきっかけで42歳から農業を始めました。その後、夫（大輔さん）とともに会社を設立し、一緒にやってくれる仲間も増えました。

【南会津で農業をする魅力、会社の魅力について】

南会津は農業者同士の距離が近く、横のつながりが広がること、良きライバルでもあり協力者でもある仲間がたくさんできることが魅力だと思います。栽培が思うようにいかなかったり、経営において急なトラブルが発生したりすることもあります。それもまた魅力の一つです。

【今後の展望、新規就農者へのメッセージ】

農業だけでなく、会社として困った人を助ける事業ができればと考えています。農業は大変ですが、人とのつながりやうまくいった時の喜びはかけがえのないものです。



目黒美樹さん
事務所併設のお土産店「まーけっと三日町」で撮影

紙発行終了のお知らせ

日頃から南会津のうりんニュースを御覧いただきありがとうございます。

このたび、デジタル化進展の現状を踏まえまして、本号で紙媒体での発行を終了させていただきます。

次回第217号以降につきましては、引き続き南会津農林事務所のホームページから御覧ください。

ホームページ：<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36250a/>

南会津農林事務所 検索

メールでの送付を希望される方は、お手数ですが当事務所企画部まで御連絡ください。

電話：0241-62-5252 メール：kikaku.af05@pref.fukushima.lg.jp FAX：0241-62-5256

南会津農林事務所では公式Instagramの
フォロワーを募集しています！

○最近の主な投稿

「南郷トマトの定植作業」

「緑の少年団 結団式」

この他にも農林産物の話題やイベント情報を
発信しています。



農林水産部公式YouTubeチャンネル
「1400のネタばらし」

○最近の主な投稿

「標高2000mで会津田島アスパラを
料理！」

右の二次元コードからは是非ご覧ください！



お問い合わせはこちら

福島県南会津農林事務所 企画部 地域農林企画課

〒967-0004 福島県南会津郡南会津町田島字根小屋甲4277-1
ホームページ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36250a/>
電話 0241-62-5252 FAX 0241-62-5256



みなさんの御意見・御感想を
お寄せください。